

平成23年度補助金等報告書

特例民法法人名	(社) 日本雪氷学会
---------	------------

(1) 年間収入 (総収入－前期繰越金)	21,253	千円 (A)		
(2) 国からの補助金等の交付実績額				
名称	事業の概要等	補助金・委託費の別	交付官庁	金額
平成23年度科学研究費補助金 (研究成果公開促進費) 「研究成果公开发表 (B)」	公開実験・体験 コーナー、展示	補助金	文部科学省	800 千円
合計				800 千円 (B)
(3) 補助金等の年収比率			3.8	% (B/A)

※「名称」の欄には、正式名称を記載し、名称の前には(財)か(社)と略して記載すること。

※「補助金・委託費の別」の欄には、「補助金」若しくは「委託費」と記載すること。

※千円未満を四捨五入することから、それぞれの金額の単純合計と全体の合計額とは合わないことがある。

補助金等支出明細書

法人名	(社)日本雪氷学会		
1. 補助金等の名称	平成23年度 科学研究費補助金(研究成果公開促進費)「研究成果公开发表(B)」		
2. 課題名	雪氷楽会 in Nagaoka -雪と氷のポケット・サイエンス-		
3. 事業の目的及び内容	<p>(1) 目的</p> <p>新潟県は世界でも有数の豪雪地帯であり、暖冬小雪と言われる近年でも、平成17年、18年には2年連続で豪雪に見舞われるなど、雪は市民の生活に大きく影響を与えてきた。このような背景から雪は邪魔者であるという意識が根強く、雪氷に対する科学的興味が育まれにくい環境にあると言える。</p> <p>そこで、学会員対象の学術講演会である日本雪氷学会全国大会の最終日に、学会員自ら講師となって、主に青少年を対象に実験・展示を通じて雪氷学の面白さを楽しくわかりやすく伝え、雪氷現象に対する理解を深めてもらうと共に、ひいては地球環境変動、あるいは自然科学全般に対する興味を持続してもらうために、本シンポジウムを開催するものである。</p> <p>(2) 具体的内容</p> <p>【第一会場】ハイブ長岡【出展ブース】1.除雪車大集合/2.模型で見る鉄道除雪車両/3.消雪パイプのしくみ/4.冬の気象～雪が降るしくみを知ろう～/5.雪と氷の不思議/6.どっちに曲がる?カーリングとボートのサイエンス/7.Dr.ナダレンジャーの科学実験教室/8.雪の結晶の撮影にチャレンジ/9.ヒートパイプ(手のひらや氷で水を沸騰させよう)/10.過冷却水をつくろう!/11.プリザードに挑戦!風おこし体験/12.ダイヤモンドダスト・チンダル像・氷のペンダント/13.氷で電気を作ろう!ペルチェ素子を使った実験/14.見えない力!水蒸気/15.氷をつろう/16.氷の銃で射的ゲーム/17.3Dで見る雪/18.ハイブ長岡に雪が降る!/?/19.六角ナットで雪結晶をデザインしよう!/20.アイロンビーズで雪結晶のアクセサリを作ろう!/21.水分子模型を使って大きな雪結晶をつくろう!/22.切り絵で作る雪の結晶/23.雪結晶の万華鏡作り/24.影絵スノーランタン/25.君もなだれレスキュー隊員だ!/26.霧の森-大佐渡山地のスキ原生林-/27.雪形って知ってますか?/28.今年の冬は氷アートを楽しもう!/29.みんなでツヨヨミ!</p> <p>【第二会場】株大原鉄工所【出展ブース】1.南極の雪上車に乗ってみよう!/2.南極の氷にさわってみよう!/3.世界一空が美しい大陸・南極～写真展</p>		
4. 交付実績額			800 千円(A)
5. 補助金等における管理費			
(1) 人件費			千円
(2) 一般管理費			千円
(3) その他の管理費			
	内容	金額	
			千円
	合計		千円
	合計		0 千円
6. 外部への支出			
(1) 外部再補助・再委託等されているものに関する支出			
	支出内容	支出先	金額
			千円
	合計		0 千円(B)
(2) (1)以外の支出			
	支出内容	支出先	金額
	会場備品借料	(財)長岡産業交流会館	80 千円
	消耗品費	株山文, キンダーリフ, 東急ハンズほか	403 千円
	その他(運搬費、印刷費)	株中越, ヤマト運輸ほか	317 千円
	合計		800 千円
7. その他			
	内容	金額	
			千円
	合計		0 千円
8. 再補助・再委託等の割合			0 % (B/A)